業績一覧

学会発表（講演など）

匂坂正信(パネルディスカッション)：足趾・前足部壊疽における局所陰圧閉鎖療法を補助とした踵部温存治療の試み　創傷外科学会　札幌　平成 23 年 7 月 8 日
匂坂正信(パネルディスカッション)：局所陰圧閉鎖療法と遊離皮弁移植術を併用した重症下肢虚血の治療　日本マイクロサージャリー学会　宮崎　H29 年 12 月
匂坂正信（教育講演）：重症下肢虚血に対する遊離皮弁移植再建術　第 9 回　静岡県創傷治療研究会　静岡　2018 年 11 月
匂坂正信（シンポジウム）：ブタ小腸粘膜下組織凍結乾燥コラーゲンシートを併用した植皮術による早期治癒の試みと組織学的評価　第 12 回日本創傷外科学会総会・学術集会　徳島　2020 年 12 月

学会発表（一般演題）

匂坂正信：ラット誘発心房細動モデルの開発．日本マイクロサージャリー学会，愛知，2010 年 11 月
匂坂正信：重症下肢虚血患者における合併症の検討．日本形成外科学会総会・学術集会，徳島，2011 年 4 月
匂坂正信：足底・踵部壊疽に対する遊離皮弁術後の創傷管理の工夫．下肢救済・足病学会，横浜，2011 年 5 月
匂坂正信：重症下肢虚血患者における合併症と転帰についての検討．日本形成外科学会総会・学術集会，東京，2012 年 4 月
匂坂正信：植皮を要する腓骨皮弁採取例における早期離床の試み．日本頭頸部癌学会，東京，2013 年 6 月
匂坂正信：神経線維腫症 1 型に合併した肩部悪性末梢神経鞘腫瘍切除後の巨大皮膚欠損に対して、有茎広背筋皮弁と遊離前外側大腿皮弁移植により再建を行った 1 例．日本マイクロサージャリー学会，岩手，2013 年 9 月
匂坂正信：鼡径部軟部肉腫切除後の複合欠損に対する再建．日本形成外科学会総会・学術集会，長崎，2014 年 4 月
匂坂正信：遊離下腹部皮弁による乳房再建における近赤外線ティッシュオキシメータ OXY-2 を用いた皮弁血流モニタリングの経験．日本マイクロサージャリー学会，京都，2014 年 12 月
匂坂正信：鼡径部軟部肉腫切除後の複合欠損に対する再建．日本形成外科学会総会・学術集会，京都，2015 年 4 月

匂坂正信：咽喉食摘後の遊離空腸移植術に際して挙上された移植空腸片に、血管吻合可能な空腸動脈の伴走静脈が認められなかった 1 例. 日本マイクロサージャリー学会，埼玉，2015 年 11 月
匂坂正信：再発上顎癌に対する上顎全摘、free RAMC 再建術後に局所再発を認め、眼球摘出、free ALT 再建、義眼床形成術を施行した 1 例. 日本マイクロサージャリー学会，広島，2016 年 11 月
匂坂正信：血液透析患者に対する distal bypass における、石灰化した中膜摘出を用いた血管吻合法. 横浜形成外科フォーラム，神奈川，2017 年 10 月
匂坂正信：CLI に対する distal bypass 術における石灰化した中膜摘除を用いた顕微鏡下の血管吻合法. 日本形成外科学会総会・学術集会，福岡，2018 年 4 月
匂坂正信：感染創に対する局所陰圧閉鎖療法. 第 15 回日本フットケア学会 函館セミナー，北海道，2018 年 10 月
匂坂正信：感染創に対する周期的自動洗浄液注入機能付き局所陰圧閉鎖療法　第 62 回日本形成外科学会総会・学術集会，北海道，2019 年 5 月
匂坂正信：荷重部再建における遊離皮弁移植術と植皮術との治療成績の比較検討　第 62 回日本形成外科学会総会・学術集会，北海道，2019 年 5 月
匂坂正信：ブタ小腸粘膜下組織凍結乾燥コラーゲンシート（OASIS®細胞外マトリックス）の使用経験 第 11 回日本創傷外科学会総会・学術集会，長崎，2019 年 7 月
匂坂正信：ブタ小腸粘膜下組織凍結乾燥コラーゲンシートを併用した植皮術による早期上皮化の試み 第 63 回日本形成外科学会総会・学術集会，愛知，2020 年 8 月
匂坂正信：総頸動脈が露出した深頚部膿瘍再建時の wound bed preparation に銀含有創傷被覆材が著効した一例　第 65 回日本形成外科学会・学術集会，大阪，2022 年 4 月

Web 講演

匂坂正信：Sorbact Wound Management Webinar Vol.7 ～Sorbact×NPWT コラボレーション～（センチュリーメディカル株式会社），2022 年 3 月
匂坂正信：九州 OASIS 症例検討会　足難治性創傷における OASIS®の使用経験から（クックメディカルジャパン合同会社），2022 年 4 月

論文など

匂坂正信、大浦紀彦、山崎和紀、倉地功、加賀谷優、多久嶋亮彦、波利井清紀：足底・踵部壊疽に対する遊離広背筋皮弁移植の経験－術後の創傷管理・除圧の工夫－.形成外科 55 巻(11)：1235～1242, 2012.
Sakisaka M, Kurita M, Okazaki M, Kagaya Y, Takushima A, Harii K: Drug-Induced Atrial Fibrillation Complicates the Results of Flap Surgery in a Rat Model. Annals of Plastic Surgery volume76, Number 2: 244～248, 2016
匂坂正信、大浦紀彦、加賀谷優、関山琢也、木村武一郎、田中俊一、多久嶋亮彦：Wound Infection Control の進化. Pepars. 126:14-22, 2017.
匂坂正信（分担執筆）：超入門　形成外科・美容外科手術. 第 1 版. 東京, メディカ出版, 2018. P.34～57.
匂坂正信、大浦紀彦ほか：重症下肢虚血に対する血管柄付き遊離皮弁移植術の適応とコツ. Pepars. 140： 38-49, 2018.
匂坂正信、大浦紀彦、橋本光平、小倉ふみ子、北幸紘：重症下肢虚血における創傷治療. 杏林医会誌. 50 (1), 5-10, 2019.
匂坂正信、奈良誠之、二階堂有加：日常診療で役立つ褥瘡のデブリードマン. Pepars. 157: 46-55, 2020.
匂坂正信、奈良誠之、二階堂有加、竹江雄貴：糖尿病性足潰瘍や重症下肢虚血の治療における MDRPU への対策. WOC Nursing. 8 (6): 66-74, 2020.